

みんなで創るみんなのページ。
すてきな作品をお待ちしています！

有り難う こうのとりにさん 二羽こられ
咲く花も 散る紅葉にも 酒がいら
午祈禱 女房は怖いが やめられず
百八の煩惱残し 年明けける
山茶花の 花よりきれいな 孫の肌
忙しない お節料理の メール便
川柳を 作ると社会に 興味湧き
年五を 2度も渡して 老いを知る
山登り 誰かバテると われ元氣
初夢に 数字合せた ナンバーズ
ビイヒヨロ口 鶯の啼き声 歳祝う
初春の 心新たに 夢プラン
年頭に 縁せし子等の 無事祈る
年始め 元氣に迎える ありがたさ
新年を 「みんなのページ」で 初笑い
本年も 何が起るか 主のみ知る
初春に 湖面に映る 初日の出
母と孫が 年伝う「おせち」また楽し
亡き友の 幾度もよみおる 年賀状
よい先生 よいよいナースの 歯医者さん
災害を 想定内の 自主訓練
自然の美 カメラ呼び込み 散るもみじ
ラッキョは ラベンダー色の 花つけて
石段に 年を感じる 初詣で
カニ三味 会話も忘れ 箸進む
落葉拾い 父母の仏前に 秋をつく
さりげなく 生きがいくれた はとの幸
孫とする かるた遊びや お正月
どう化ける 厚い壁塗る 同窓会
結願や 残る心と 安堵の心

曾根ケイ子 (新 饗庭)
丸岡亜希子 (新 園園)
駒井 堅次 (安 北船木)
山本喜代治 (安 長尾)
池田よし枝 (今 津津)
桂田 治美 (今 福福)
川根 秀生 (高 城山台)
上山 惟裕 (高 城山台)
能町 察 (高 城山台)
平井 弘美 (安 長尾)
洞山千代江 (今 南新保)
久米 良彦 (新 太田)
北坂 修 (高 武曾横山)
早田 弘子 (今 津津)
中村 芳喜 (高 武曾横山)
寺田 義輝 (マ 西浜)
伊吹 忠義 (マ 中庄)
平井 ちく (朽 大野)
進士 照子 (新 太田)
西川五三郎 (高 高島)
梅村金次郎 (安 藤江)
中崎 徳子 (朽 桑原)
藤森みち子 (朽 柏)
栗津 秀 (マ 山中)
川端 昭子 (高 畑)
斉藤 光江 (安 今在家)
沢井 美代 (朽 岩瀬)
桑 洋一 (新 太田)
堀本 美代 (新 旭)
成宮 弘之 (今 梅原)

なさけなや 鏡にうつりし 我が姿
柿不作 一個百円 手が思案
白鷺さん 社会の平和 願います
湖上より 赤い鳥居に 手を合わせ
すずめかと 見まごう落葉の 庭あそび
カサコソと 落葉鳴るなり 木の突觸み
ほけ防止 兼ねたみやげを 呉れる孫
舟護士の役か 殺人者を擁護
地域の和 苦勞も笑顔の りんご狩り
友川柳 心景直が そのまんま
沿道の 声援背にうけ 走り切る
夜明け待つ 布団の中で 五七五
孫が来る おせち料理に 腕ふるう
名物の 高島時雨 秋の暮
大相撲 どここの国技か 忘れそう
永久に 善き事願う お正月
秋深く 赤黄落ち葉の じゅうたん
二世帯を とり仕切ってる 石頭
亭でいと 宮の大杉 村守る
落ち葉見て 見上げる木立 冬の音
古希迎え 健康第一 願いつつ
切れる子が 次の世代を 担う子等
亡き寛美 直美の芸に 魅る
除雪具は 今年こそはと 出番待つ
川端に 「ゆきんぼ」 舞って 寒さ知る
旅好きも 戻る我が家が あればこそ
許せない 政治と金が 癒着して
紅葉は 美しきかな 落葉かき
文化祭 今年も出そろた 力作が

前田 とみ (今 浜分)
鞍田 作枝 (新 饗庭)
岡田 芳子 (マ 沢)
高橋レイ子 (高 鴨川平)
木津 みね (高 押戸)
赤塚 光恵 (安 下古賀)
清水イチ子 (今 津津)
清水 真夫 (今 津津)
上田 えみ (マ 浦)
栗津 満子 (マ 山中)
松山八夜夷 (今 津津)
山田 明子 (今 津津)
熊谷 清美 (今 梅原)
川本 一男 (安 北船木)
平井 真造 (安 上古賀)
松本せつ子 (マ 海津)
森本 幸枝 (今 梅原)
久保井とく (マ 寺久保)
井口 みよ (高 高島)
坂尾 真一 (新 旭)
井上 善三 (今 浜分)
上野エミ子 (高 鴨)
井川 良三 (マ 大沼)
高澤 芳枝 (今 松陽台)
中内 保男 (新 針江)
岸田 金子 (安 田中)
八田 信子 (高 高島)
小谷 ひで (高 高島)
高木 いま (マ 野口)

★投稿方法
ご応募は、1号につき一人1作品とします。3月1日号の締切りは1月31日です。郵便またはEメールで、投稿者氏名(ペンネーム不可、ふりがな付)、住所、連絡先を必ず書き添えて投稿してください。また、作品にもふりがなをお願いします。(秘書広報課)

市長日記

明けましておめでとございませう。新しい年を迎え、意気新たにスタートされた事をお慶び申し上げます。高島市が誕生し4年目となる今年、みんなで支えあう安心と合併した心強さを説べる年にしたいですね。

さて、この春から「ふるさと納税」が導入される見込みです。地方自治体や公益法人などに寄付をすると、5千円を超える分が税額控除になる制度です。限度額は納税額の1割。ここの一番、市民の皆さんにも大いに協力いただき「ふるさと納税者」高島志民を増やしていく努力をしようではありませんか。ぜひ、お正月に故郷に帰ってこられたご家族やご親戚、ご友人の皆さんに高島志民になって頂くようお勧めください。高島トレイルや山野草を愛する人も、自然体験や歴史の好きな人も、お米を食べる人、琵琶湖の水を飲む人も、自然や景観や伝統を護る人を共に守る高島志民になって頂くことで「環の郷たかしま」のお互いさまとお陰さまの対流が豊かになります。

生まれながら備わっている温かく美しい心を曇らさないようにいつも磨いていようと説かれた藤樹さんは、その難しいことを行われた人だったようです。近江聖人というと遠い人に見えるが、「藤樹さんやったら、どないしゃはったやろ」と思うことで、何時も心の中、まちの中に住んでもらえると実感しました。特に大洲市と高島市にはその風韻があるようです。

そして、ご生誕400年をきっかけに藤樹さんの行いに近づこうと学び(真似て)習え(雛鳥が羽を何度も羽ばたかせて飛べるように稽古する)は、仕合せなコミュニケーションになり、緩やかにお客さんとも増え、事業も立つていこうと思えます。

安全で安心コープの宅配はじめませんか？
生活協同組合 コープしが
＜個人配達＞ 週一回、玄関先まで商品をお届けします。赤ちゃんがいるご家庭、共働きで買い物に行く時間がない方！重いものも玄関先まで運びます！
＜個人配達手数料 280円＞ ＊新規加入特典＊配達手数料が・・・4週間無料に！さらに65歳以上の方、3歳未満のお子さんがおられる方、産前産後母子手帳をお持ちの方は、なんと・・・8週間個人配達手数料が無料になります!!
～資料請求された方にもれなくお話しサンプルプレゼント中!!～

広告募集中! あなたののお店や事業の広告を出しませんか?
■掲載料: 1か月(1発行号限り) 10,000円/1枠
■大きさ: 縦28mm×横85mm
■3月1日号掲載分の締切: 1月25日(金)
■問合せ先: 秘書広報課 ☎(25)8130

大学卒業・生涯学習
テレビ等で約300科目の授業を受講できる放送大学。
4月入学生募集中です。(出願期間 12/15～2/29)
まずはお電話で、お気軽にご相談下さい。
放送大学 進路学習センター
Tel: 077-545-0362 Fax: 077-545-2096

チャレンジ!
省エネ長者作戦
毎日の生活の中で、節電などの省エネを心がけることは、地球にやさしく、家計を助けることにもなります。また省エネは、家庭でできる地球温暖化対策です。このコーナーでは家庭で簡単にできる省エネを紹介します。

省エネアドバイザー 「電気こたつ編」
「布団は厚く、温度は低く。」
こたつ布団に、上掛けと敷布団をあわせて使う!
年間電気32.48kWhの省エネ 約710円の節約
CO²削減量 13.3kg
原油換算 8.19L
※こたつ布団だけの場合と、こたつ布団に上掛けと敷布団を併用した場合の比較/1日5時間使用

腰から上の冷え対策を!
こたつは主に腰から下を暖める暖房機器なので、上半身は寒くなりがち。カーディガンなどの上着を1枚多めに着込むことが温かさのポイントです。
設定温度は低めに!
年間電気48.95kWhの省エネ 約1,080円の節約
CO²削減量 20.1kg
原油換算 12.34L
※1日5時間使用で、温度調節を「強」から「中」に下げた場合

◆出典...家庭の省エネ大事典 (財団法人)省エネルギーセンター発行
http://www.eccj.or.jp/dict/ (環境政策課)